

まちの声



新しい企画となる今回は、以前商工会青年部部長を経験され、現在は商工会理事として活躍されております「岡安竜男氏」に登場していただきました。



Q 青年部部長を経験して、今後に必要なと思われることはありますか？

A 青年部時代にしかできない経験が、とても必要ではないでしょうか。現在も視察研修は予算化されておりますが、この時代にしかできない体験をすることで、妹背牛に足りないところの発見であったり、商売をするうえでのヒントになったりすることを経験すること

とができ、部員数は少なくなりますがいろいろな機会が必要と思います。少しでも多くの助けがあると思います。

Q 商工会青年部とJA青年部の連携についてはどう思われますか？

A 今回スノーフェスティバルを共同で開催しました。初めての開催なので大変ではありませんが、両青年部が協力して事業を行うことは、今後のためにも大変有意義なことだと思います。

Q いろいろなイベントにも協力をされていますが、今後に必要なと思われることは？

A 商工会事業ではありませんが、特に遊歩市のマンネリ化が気になります。商工会役員やポイントカード会などで、長沼町の夕やけ市の視察をしましたが、再度、視察をし研究が必要になると思います。できれば企画振興課や地域お

こし協力隊も視察に参加していただいて、アイデアをいただければ幸いです。お買い物おもてなし事業、住宅等環境整備支援事業、商店街活性化事業等さまざまな支援をしていただいています。商工会、各部会、ポイントカード会、青年部、女性部等それぞれ努力をされており、さらに支援をお願いいたします。

Q 工作上、近隣市町に行かれますが、妹背牛の除雪状態をどう感じますか？

A よその市町よりも、かなり走りやすく感じています。今後ともよろしくお願いします。

Q 議員定数はどう思いますか？

A 人口の減少を考えると定数を考えなければならぬのではないかと、単純にそう考えるべきなのか、自分たちの思いを反映させたり、行政のチェック機能等を考えると私たちも議会を理解する必要があると思います。また、最近の議会を傍聴される人の数が増えてきているようですが、自分も傍聴してみたいと思います。

編集後記

異常に多い降雪量で雪解けが心配されましたが、妹背牛町の基幹産業であります農業者の皆さんも田植えの準備にお忙しいことと思います。

今年も昨年につき豊作になることを大いに期待したいと思います。

また、田中町長体制になり約4ヶ月が経過し、4月からの新体制が始まりましたが、町民の皆様もおおいに期待していると思います。

私たち議員は「人輝き、笑顔あふれるまち、もせうし」を基本に町民の皆様と共に協働の町づくりを目指し、安心・安全な生活環境づくりが実現できるように今年度も努力してまいりますので、町民の皆様におかれましては、町議会にご意見ご要望をお寄せいただきますようお願いいたします。

広報特別委員会

- 委員長 鈴木 正彦
- 副委員長 石井喜久男
- 委員 広田 毅